委 員 会 報 告

2015～2016年度　　No.1

第　3　回	委員会名	クラブサクセス・CEP・会員維持委員会
	委員長名	L　山本康弘

開催　日時	2015年　9　月　3　日　木 曜日　　15時　45分　～　17時　45分					
開催　場所	キャビネット事務局 会議室（大）					
出　席　者		近藤地区ガバナー		村木第1副地区ガバナー		細川第2副地区ガバナー
	○	L 山本 康弘　委員長	○	L 杉山 賢二　副委員長	○	L 桂 太郎　副委員長
	○	L 川俣 貴三雄 副委員長	○	L 伊藤　勝　副委員長	○	L 多田 好延　委員
	○	L 川村 宣禎　委員	○	L 立花 佳志美　委員	○	L 丸山 摩紗　委員
	○	L 神保 欣正　委員	○	L 松村 明夫　委員		L 小川 竜太　委員
	○	L 佐々木 洋文 SPA				
	出席オブザーバー					
	○	L脇村 孝友 指導力育成委員会 委員長			○	L 知野 秀雄 副委員長
		L 上杉 秀樹 CAB副幹事				

次　第	司会・進行　L 伊藤 勝 副委員長
1	委員長挨拶
2	司会者・書記係の選任
3	前回議事録の承認
4	報告事項
	① 8月8日 幹事団定例会議報告（L山本委員長）
	② 8月18日 クラブ会長会報告（L山本委員長）
	③ 8月21日 第2回指導力育成委員会報告（L脇村委員長）
	④ その他
5	審議事項
	① 公認ガイディングライオンセミナー開催について
	② CEPファシリテーターセミナーについて
	③ クラブ概況表について
	④ その他
6	閉会挨拶
7	次回委員会開催日

議　題	報告事項の概要
1	委員長挨拶
	先日のクラブ会長会で「ライオンズクラブの多様性」についての質問が最も印象的だったが、
	偶然にもライオン誌最新号の山田国際会長メッセージも多様性がテーマであった。
	そして、健全な多様性には柔軟である事が求められ、「公認ガイディングライオン」や「CEP」
	のような新たなキーワードを柔軟に、前向きに受け入れるメンバーの存在が組織を発展に
	導くのではないか、との委員長挨拶がなされた。

議　題	報告事項の概要	
	2	司会者・書記係の選任
		司会者にL 伊藤副委員長、書記係にL多田委員が選任された。
	3	前回議事録の承認
		第2回委員会の議事録は承認された。
	4	報告事項
		L山本委員長より以下の報告がなされた。
	①	8月8日11時より幹事団定例会議に出席し、公認ガイディングライオン研修会実施について
		説明を行い、案内状の開催趣旨を解りやすく更新した上で実施の承認を得た。
	②	8月18日 クラブ会長会報告
		今期運営方針が近藤ガバナー、L進藤幹事より各クラブ会長に直接伝えられた後、
		会員増強・エクステンション委員会、青少年健全育成・ライオンズクエスト委員会、クラブ
		アクティビティ活性化プロジェクト委員会、当委員会の4委員会より活動の告知が行われた。
		当委員会としては10月9日公認ガイディングライオン研修会開催趣旨の説明並びに積極的な
		参加を要請した。
	③	9月2日 330複合地区 第1回クラブサクセス・会員維持委員会報告
		L秋山委員長（330-B地区 元地区ガバナー）のもと、12名のメンバーで構成される委員会の
		初会合では、それぞれの準地区における今期活動方針等を共有した。
		「公認ガイディングライオン」と「CEP」についてはB、C地区共にメンバーへの認知度は
		低いように感じられた一方で、A地区での「CEPファシリテーターセミナー」開催にあたっては
		B、C地区メンバーへの告知は有意義であるとの意見があった。
	④	8月21日 第2回指導力育成委員会報告
		各委員の提出したアンケートを共有し、「楽しいクラブ例会とは？」について次回委員会までに
		回答を募り、第3回委員会で協議する。また、メンバーズ・マニュアル校正については
		1～7ページまでのチェックを全員で行い、L知野副委員長がとりまとめを担当する事になった
		件が指導力育成委員会L脇村委員長より報告された。
	⑤	その他
		これまで参加が叶わなかった L 立花 佳志美委員より自己紹介がなされた。

議　題	審議経過事項の概要	
	①	**公認ガイディングライオンセミナー開催について**
	A	**研修内容について**
	□	次第のガバナー挨拶の次に「指導力育成委員会委員長挨拶及び講師紹介」を追加する。
	□	L知野副委員長の講義は質疑応答時間を含めて50分とする。
	□	L進藤キャビネット幹事に講師を依頼する。
	□	当委員会がワークショップ進行を担当し、各グループの発表に対するコメントは講師が行う。
	□	ワークショップテーマを9月末日までにL山本委員長に提案し、次回委員会で協議する。
	□	ワークショップ後の休憩は5分間とする。
	□	CEPの説明はL山本委員長が行う。
	□	セミナー修了時刻を16時40分とする。
	□	懇親会は約40名、会費4000円、17時過ぎスタートとして、L多田委員が会場近くの
		飲食店を予約する。
	B	**役割分担**
	□	受付　　L 多田委員・L 川村委員・L 丸山委員
	□	会場案内　L 伊藤副委員長・L 神保委員・L 小川委員
	□	接遇　　L 山本委員長・L 脇村委員長
	□	記録　　L 桂副委員長よりIT委員会または広報委員会に依頼する。
	□	備品運搬　お茶、資料、受付備品類の運搬は全員で対応する。(事務局に11時30分集合)
	□	司会　　L 川俣副委員長　※地区役員紹介、懇親会案内も担当
	□	メンバーズマニュアル研修 講師　　L知野副委員長
	□	公認ガイディングライオン研修1～6部 講師　L進藤キャビネット幹事
	□	テスト実施　L 杉山副委員長(答え合わせ含む)
	□	CEP説明　L 山本委員長
	□	閉会挨拶　L 伊藤副委員長
	C	**準備備品**
	□	名札入れ　首から掛けるタイプのネームホルダーをキャビネット事務局から借りる。
	□	模造紙、ポストイット、ペン、マジック類　キャビネット事務局に問い合わせて不足分を購入
	□	プロジェクター、スクリーン、マイク　会議室設備を使用する。
	□	配付資料(受講確認書・テスト・式次第)
	□	会場表示サイン　L山本委員長が用意する。
	□	領収証・お茶　キャビネット事務局に依頼する。
	D	**ハロー貸会議室新宿について**
	□	無人会議室のため研修会当日は11時50分に自動解錠後、入室可能となる。
	□	17時を過ぎると課金されるため、終了時刻の厳守と速やかな撤収が必要

議　　題	審議経過事項の概要
	② **CEPファシリテーターセミナーについて**
	□ 前期は2月に実施しており、今期も開催するとしたら1月以降となる見込み。
	□ 誰に講師を依頼するのかについては継続審議となった。
	□ 現況の地区メンバーの関心を鑑みると、「会員維持」にフォーカスしたアクションの方が
	より受け入れられやすく効果的ではないかとのL山本委員長の発言があり、
	2011-2012年度 会員維持委員会作成「会員維持と退会防止の手引き」を参照しながら
	協議を行い、「会員維持」に力点を置いた委員会活動を行う方針を共有した。
	③ クラブ概況表について
	現状のクラブ概況表を見やすいフォーマットに更新した案がL山本委員長より提示され、
	委員会メンバーの大筋の同意がなされた。引き続き各位の意見を採り入れながら
	次回委員会での更新版確認を経て、ガバナーに承認を得る方針とする。
	④ その他
	□ L丸山委員より、9月19日東京ベイLC主催セミナー「あなたもYou Tuberになろう！」の
	案内がなされた。
	□ L 松村委員より、国際理事会でCEPは Club Quality Initiativeという名称に変更になっている
	ため、CEPの名称について330−A地区の見解を確認願いたいとの発言があった。
	→ 他の類似した名称があるため混同しやすいとの指摘が国際理事から出たため
	名称変更となったが、CEPの認知は浸透しつつあるため、名称変更は米国限定として、
	米国以外の国は、従前通りCEPの名称を使用する事をL山本委員長が確認した。

次回開催日時 場所	2015年10月　1日　木曜日　　15時　45分　～　17時 30分 キャビネット会議室（大）

作　成　者	L 多田 好延